

第3位

## 「鬼が仏になった里『くにさき』」として日本遺産に認定&「文殊耶馬」が国名勝に指定

国東市と豊後高田市と連携して提案してきた「鬼が仏になった里『くにさき』」が、5月24日に日本遺産に認定されました。また、国東町の文殊仙寺境内を中心にした景観「文殊耶馬」が、10月15日に国の名勝に指定されました。



第4位

## 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭で国東が育んできた文化を全国にPR

国民文化祭では、「祈りの谷」をテーマに、列福10周年を迎えるペトロ・カスイ岐部の演劇やコンサートなどの関連イベントを開催しました。また、全国障害者芸術・文化祭にも光を当て、合同イベントを積極的に開催するなど、国東市の育んできた文化を全国に大いにアピールしました。



第5位

## ソニー国東 画像センサー検査工程新設で100名増員

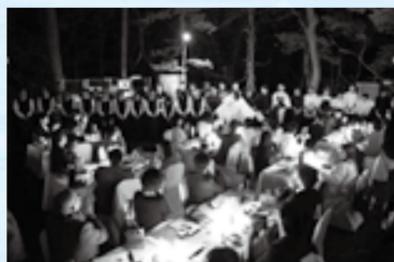
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社大分TEC国東サテライトは、平成28年3月末をもって工場での生産が終了し、開発部門だけになっていました。しかし、本年7月30日から画像センサーの検査工程の一部が移管され、約100名が増員されました。



第6位

## 国東の魅力を「料理」で情報発信 ダイニングアウト国東を開催

国東に息づく文化や食の魅力を「料理」で表現する、プレミアムな野外レストラン「DINING OUT KUNISAKI with LEXUS」が、5月26日(出)と27日(日)の2日間限定で国東町の文殊仙寺境内で開催されました。なお、この様子は、テレビや雑誌等で全国で紹介されました。



# 2018年



# 国東市10大ニュース

2018年は皆さんにとってどんな1年だったでしょうか？この1年の出来事を、国東市10大ニュースとしてまとめ、振り返ります。

第1位

## 開山1300年の記念の年に六郷満山の寺院が参拝客で賑わう

期間限定の「鬼朱印」「不動朱印」が授与される「くにさき朱印めぐり」や「ライトアップイベント」、「非公開文化財特別公開」等が開催されました。市の観光動態調査によると、9～11月の3か月には、国東市内の六郷満山寺院に前年対比約200%増の、8万6千名以上の方が訪れました。



第2位

## ふるさと納税 県内3年連続断トツNo1 全国でも11位

平成29年度は、返礼品のさらなる拡充(約400品目⇒約500品目)と積極的なPR活動を行い、前年度に比べて約30%増の32億円を超えるふるさと納税をいただきました。その財源を基に地域支援、子育て支援、福祉、教育など44種類の振興事業を行いました。

